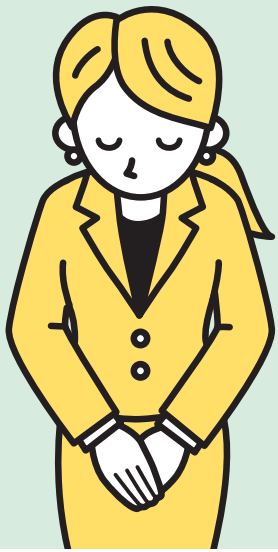


# あなたとつなぐ 甲賀市議会だよりアンケート

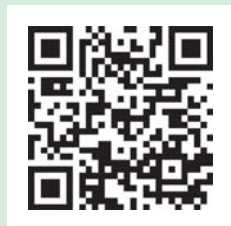


今回の号より、内容やレイアウトを大きく変更いたしました。お読みくださった感想やご意見を聞かせていただきたく、アンケートにご協力をお願いいたします。

QRコードを読み込んでお答えください。直接ご意見をいただける方は、FAX：0748-63-4373へ、8月31日までに送信してください。

よろしくお願いいたします。

アンケートの回答は  
8月31日までに  
お願いします。



## 9月定例会の予定

※午前9時30分から開会します。

| 日    | 月                     | 火                             | 水                              | 木                | 金                | 土  |
|------|-----------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------|------------------|----|
| 8/27 | 28                    | 29                            | 30                             | 31               | 9/1              | 2  |
|      | 本会議(第1日)<br>議案上程・提案説明 |                               |                                |                  |                  |    |
| 3    | 4                     | 5                             | 6                              | 7                | 8                | 9  |
|      |                       | 本会議(第2日)<br>議案審議・<br>(採決)・付託等 | 本会議(第3日)<br>常任委員会代表<br>質問・一般質問 | 本会議(第4日)<br>一般質問 | 本会議(第5日)<br>一般質問 |    |
| 10   | 11                    | 12                            | 13                             | 14               | 15               | 16 |
|      | 本会議(第6日)<br>一般質問      | 委員会                           |                                |                  |                  |    |
| 17   | 18                    | 19                            | 20                             | 21               | 22               | 23 |
|      |                       | 委員会                           |                                |                  |                  |    |
| 24   | 25                    | 26                            | 27                             | 28               | 29               | 30 |
|      |                       |                               | 本会議(第7日)<br>委員長報告・<br>質疑・討論・採決 |                  |                  |    |

議会の傍聴ができます。あいコムこうかによる放送、ネット中継もしています。

## 編集後記

▶ 猛烈な暑さの日々が続きます。エアコンを使いながら、ご自愛ください。▶ 本号は少しでも市民の皆様に読んでいただけるよう作成しました。皆様のご感想やご意見をQRコードのアンケートでいただけるとありがたく思います。▶ 表紙も今回から特集ページの方々に飾っていただくことになりました。▶ 議員手づくりの議会だよりとして、他市町からの視察受け入れも多く、毎日文化センターの広報紙コンクールからも表彰を受けてきました。▶ 次号も皆様のご意見を取り入れ、さらに読みやすいものになるよう、工夫していきます。  
(広報部会 堀 郁子)

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

**意見交換会  
貴生川駅周辺整備事業**

立命館大学建築都市デザイン学科の阿部俊彦准教授を招いて、貴生川駅周辺のまちづくりについて、意見交換を行いました。

阿部准教授は、まちづくりに  
は、①地域住民の一人一人が、  
どのように暮らしたいのか、②  
暮らしやすいまちの機能や街  
並みは、③それを実現するため  
に必要な事業や仕組みはの3  
つの視点で、地域に入って地域  
の資源を活かしたまちづくり  
を提案されています。



**産業建設常任委員会**

**議会活動**



**視察研修**

**神奈川県開成町議会の広報**

一人でも多くの町民に手に  
取ってもらいたいとの信念を  
もって、年4回タブロイド版で  
発行し、全戸にポスティング。  
議会独自のWebサイトを制  
作し、QRコードでWebサイ  
トに誘導する仕組みを作られ  
ています。

**東京都あきる野市議会の広報**

平成23年度に大幅リニュー

アル。気づきを与える表現方法  
や読みやすさの工夫に力を入  
れ、毎号ターゲットを変えた特  
集を組み、世代やライフサイク  
ル毎に興味の異なる層を重ね、  
読者を増やす方法に力を入れ  
られています。



**広報広聴委員会**



## 総務常任委員会

### 現地視察

#### 佐山コミュニティセンター

老人福祉センター佐山荘は令和4年5月から改修工事が行われていましたが、このほど工事が完成し、あらたに「佐山コミュニティセンター」として整備がされたことから、4月24日現地視察を行いました。

「佐山コミュニティセンター」内には地域市民センターや自治振興会事務局が置かれているほか、交流サロンや授乳室も設けられています。また、これまで畳敷きであった集会室は、フローリングの多目的室として生まれ変わりました。

地域コミュニティ活動、地域防災等の拠点としての役割が期待されます。



交流サロン



多目的室

## 厚生文教常任委員会

### 視察研修

#### 岐阜県伊那市

#### モバイクリニック実証事業

看護師を乗せた専用車が患者宅を訪問し、医師がオンライン診療を行います。民間業者に年2500万円で委託。高齢化地域や医師不足等の課題に対して、患者、医療者双方にメリットがあり、今後の過疎地域での医療体制モデルの可能性を秘めています。



#### 愛知県尾張旭市

#### レイモンド庄中保育園

斬新なデザインや暖かみのある空間が特徴的です。メンテナンスが課題。今後、子どもの健全な発達を促すために、保育士と教員との相互交流を図っていく必要があります。



レポート



## 組合議会報告

### 甲賀広域行政組合議会

令和5年第3回臨時会 5月29日

甲賀広域行政組合臨時会が5月29日に開かれ、全議案を全員賛成で原案のとおり可決しました。

#### 甲賀広域行政組合一般会計

##### 補正予算(第1号)

高機能消防指令システムの無停電電源装置の修繕等により、歳入歳出予算の補正を行うもの。歳入歳出それぞれ121万円を追加し、総額を47億1210万6千円とするもの。

#### 財産の取得

##### (高規格救急自動車1台)

消防車両更新計画に基づき、信楽消防署配備の高規格救急自動車を2788万5千円で更新するもの。



#### 甲賀広域行政組合監査委員の任期延長につき

##### 同意を求めることについて

組合監査委員の任期を、新たな監査委員が選任されるまでの間延長するもの。

## 組合議会報告

### 公立甲賀病院組合議会

現在、第2期中期計画にのっとり、病院運営がなされています。

#### ★公立甲賀病院が「地方独立行政法人」であることをご存じですか？

少子高齢化が進む中、持続可能な公立病院のあり方を検討し、平成31年4月に法人化されました。

(平成29年度に病院組合議会議決)

#### ★公立・組合・組合議会って？

法人の設立団体は、公立甲賀病院組合です。組合とは甲賀市と湖南市の2市が設置しているため(正式には一部事務組合)で、行政機関として組合議会となります。両市各5名、合計10名の議員がいます。

#### ★議会は何を決めているの？

管理者(現在は岩永甲賀市長)が示す、病院が達成すべき「中期

#### 地方独立行政法人化後の行政における法人ガバナンス体制

法人が、これまで実施してきた医療を継続するとともに、経済性優位な運営にならないよう、設立団体の長は法人に対して中期目標の指示や理事長の任命・解任権等を保持し、法人運営を掌握します。



目標」、それを受けて病院が自ら策定する「中期計画」を審議、議決しています。また病院の資金調達等の予算も組合議会が監視し、議決しています。



なかしま ゆうすけ  
中島 裕介  
誠 翔 会

## Q Uターン

促進について



## A 若者に特化した情報発信を行う

続けていただけるような仕掛けが必要であると考えます。若者を対象として、LINEやホームページ等を活用した情報発信のしくみを構築し、若者に特化した最新の情報を発信していく。



はしもと りつこ  
橋本 律子  
凜 風 会

## Q 生きづらさを

安心な暮らし施策へ



## A 横断的・重層的支援を検討する

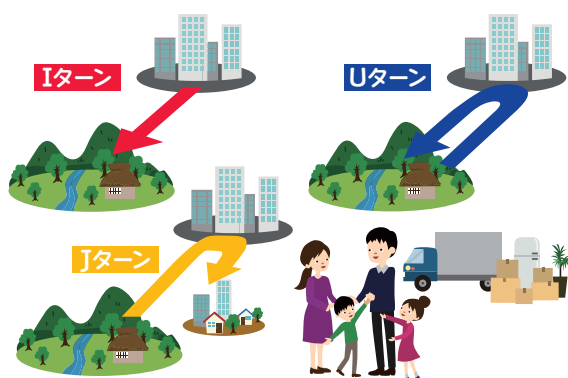
と考え検討していく。福祉部局・産業経済部・民間企業事業所と連携を図り推進したい。

## Q 都市計画法第34条第12号の敷地面積500㎡以下の許可要件について伺う。

A 当市では市街地の空洞化問題にも配慮しながら人口減少対策として、市街化調整区域での規制緩和を行ってきた。新たに宅地化し住宅を建てるための敷地面積として既にある宅地が500㎡を超えている場合は、敷地条件により建築可能となることもある。担当である都市計画課にご相談いただきたい。

## Q 若者ネットワーク構築業務について伺う。

A 若い世代の方は、進学・就職のタイミングで市外へ転出する傾向があり、将来のUターンや定住を考えた中では、転出された後にも本市とのつながりを保ち



## Q 市内の引きこもり等閉鎖的環境にある方の実態と支援システムの現状課題を伺う。

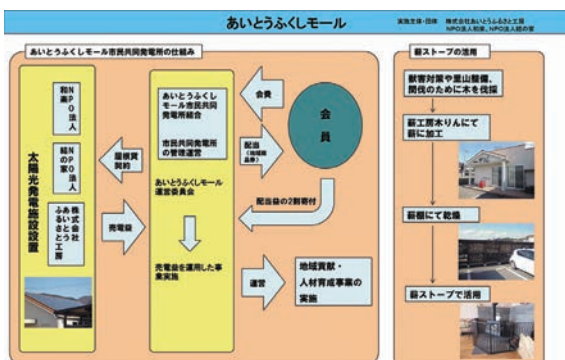
A コロナ禍での生活不安定・不登校や引きこもり状況にある方々・どうしても社会参加できにくい生きづらさを持つ人たちへの支援の在り方や環境づくりの捉え方について伺う。

## Q 昨年度相談件数131件。必要な支援が届いていない方が多い。アウトリーチ等の継続支援・重層的施策を活用し協働で取り組む。

A 社会参加できやすい中間就労の場をより効果的に創出する必要があると考えるが。

## Q 複合的な困りごとに個々に応じた対応ができる仕組み・居場所や就労援助は生きる力を応援するもの

A 複合的な困りごとに個々に応じた対応ができる仕組み・居場所や就労援助は生きる力を応援するもの



複合的就労支援の先進例



奥村 則夫  
誠 翔 会

### Q 市役所内の地産地消の取り組みは



## A 地産商品の利用率はほぼ100%

**Q** 地産地消の考えと今後は。  
**A** 甲賀市環境未来都市宣言においてエネルギーと農産物の地産地消を掲げており、豊かな自然や文化を守り、環境と経済の調和を図るための地産地消の取り組みを推進し、各種施策にその考え方を今後しっかりと反映していく。

**Q** 市民への周知は。  
**A** ブランド力を上げ、ホームページや広報紙に加えてSNSを活用し、地場産品の消費拡大を促し、積極的なPRを進めていく。

**Q** 小学校や中学校での地産地消の推奨や指導は。  
**A** 小学校では、学校給食だけでなく、各教科の学習や総合的な学習の中で、身近な地域の生産と消費について学びの機会とし、小中学校の教員へは、会議等の茶について地産商品の購入を推奨している。引き続き地産地消に取り組んでもらうように積極的に周知や働きかけをしていく。



地産地消に取り組みましょう！

農林水産省ホームページより



田中 新朗  
凜 風 会

### Q 予算の成立と執行(時期)を伺う



## A 予算議決日が成立、4月1日執行

**Q** 予算の空白ができた場合はどうするのか。  
**A** 補助金や委託料の支払いは、原則、事業が完了し、額が確定した後の精算払いとなるが、年度当初から十分な自己資金がない事業者の場合は、事業完了前に「特例」で、概算払いで対応するケースもある。

**A** 農産物は、自然環境に左右されることから収入が不安定で、農業機械等の初期投資にも相当な費用が必要で、農業を続けるには課題が多く、結果、担い手が不足し、ひいては、耕作放棄地の増加につながっている。

**Q** 消火栓・格納箱の老朽化や破損等点検補修は。  
**A** 消火栓の点検補修は、地域の皆様や消防団点検で不具合が確認された場合は、上水道課で修繕。格納箱修繕は、区・自治会で対応。

**Q** 農業の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加との原因と市の認識について伺う。



消火栓格納箱



たなかまさゆき  
田中 将之  
公明党

### Q

行政で生成AIの活用を

### A 業務の効率化にむけ活用を研究

本市も今月に開催したICT推進本部会議で生成AIをテーマとして取り上げた。市民向けAIチャットボットに限らず、様々な業務の効率化に活用できないか研究を進める。



せいくしいくし  
瀬古 幾司  
凜風会

### Q CO<sub>2</sub>削減に

森の循環は重要だが

### A 持続可能な循環型林業を目指す

樹木の中でスギ・ヒノキなどの針葉樹がCO<sub>2</sub>を多く吸収するが、高樹齢になると急に吸収力が低下する。市内の森林の現状は、伐採適齢期の森林は、人工林面積の22%、3656ha<sup>（ハ）</sup>ある。

今後の森林施策は、県や森林組合等と連携し、森林所有者の負担軽減と不安解消を図り、伐<sup>き</sup>つて、使<sup>つ</sup>て、植<sup>え</sup>て、育てる持続可能な循環型林業を目指す取組みを推進する。



### Q

生成AIで代表的なチャットGPTを利用したチャットボットの導入について、国内ではチャットGPTとチャットボットを組み合わせている例があるが、地域の行政サービスの利便性と効率性を向上させるために、チャットGPTを用いたチャットボットの導入は可能か。

### A

複数の自治体がチャットGPT等の生成AIの活用に向けた実証実験等を開始しており、全国的に機運が一気に高まると予想している。

国から先月、生成AIの業務利用について通知があり、その中で情報セキュリティに留意しながら、利用にあたっては適正な措置を講じ、利用そのものを禁じているものではない。



甲賀市AIチャットボット

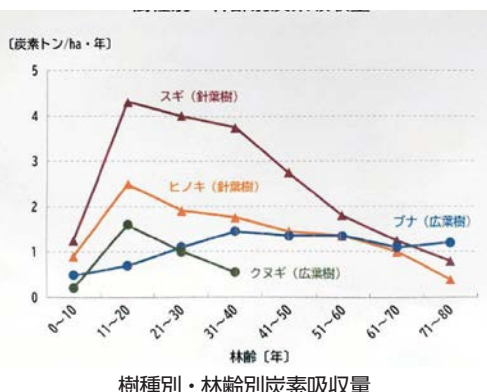
### Q

図で示したCO<sub>2</sub>吸収特性を生かした森の循環が必要と考えるが、これを阻害しているものは何か。地形的問題、林業の不経済性、長期にわたる維持管理の必要性から次世代継承への不安などが要因。

### Q

伐採後の植栽から下刈り・除伐・枝打ち等保育への補助は、国・県・市の合計で施業状況により79%〜90%の補助率である。

### A





にしやま みのる  
西山 実  
日本共産党

## Q 広島平和記念式典

参加の復活を



## A 安全を第一に事業継続につなげる

Q 毎年8月6日広島で行われる平和記念式典に小学6年生が参加する「広島平和記念式典参加事業」は、甲賀市にとって誇るべき事業であり、今年度予算から削られたことは非常に残念、予算の復活を求める。

Q 水口城資料館に通じる木橋「御成橋」の修復の見通しは。  
A 7月中には設計業務を完了させ、補正予算を組んで令和6年度中に橋の修復を完了させたい。

A 平和教育にとって大変意義ある活動だけに、熱中症や大混雑の中での安全を考えた上で、子どもたちの育ちや学びの機会をしっかりと取り戻せるよう、予算編成にあたりたい。

Q 新型コロナウイルスの5類移行後も、第9波に備えて体制の整備を。  
A 5類移行後も、医療提供体制の整備や患者への対応など感染症対策の基本は県で適切に実施される。



通行止が続く水口城跡の「御成橋」



にしだ まこと  
西田 忠  
凜風会

## Q 多文化共生への

取り組みは



## A 大変重要と認識、施策を進める

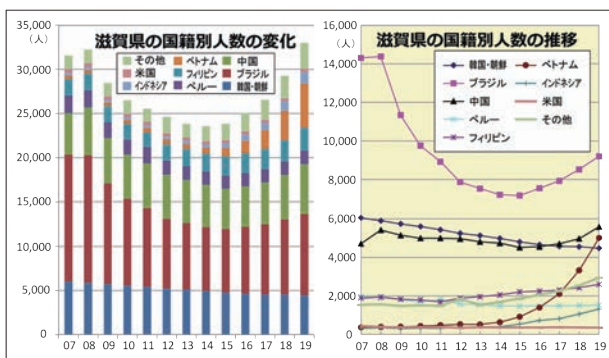
市の総人口の5%近くが外国人、伴谷地区に至っては既に10%を上回る。市の様々なサービスは彼らに充分配慮されたものになっているか。

A 彼らが家族と共に地域で暮らす市民として「定住」し続けるための取り組みは大変重要と認識。来春開設予定の「仮称」多文化共生センター」の開設を機に多文化共生施策をさらに進めたい。

Q 市に暮らす外国人の割合は。  
A 令和4年12月末現在の外国人人口は4142人であり、市内全体の4.65%を占め、増加傾向にある。

Q そのうち定住者の割合はどうか。  
A 全体の5割以上が安定した身分で住み続けることが可能。

Q 定住外国人がこの先も甲賀市で暮らすことを考えているのであれば、彼らとの共生社会の実現に向けた環境整備、社会参画の促進が必要では。



出典：滋賀県総合企画部国際課調査





おぐら かつし  
誠 翔 会



教育にかかる経済支援は

A 先進事例などを参考に研究する



Q 本市において、中学卒業後の市民の学びや活動を支援する制度は。

A 現在、全ての高校生、全ての大学生が対象となる、個々の学びや活動についての支援制度はないが、経済的理由により高等学校、大学等への修学が困難な方に対しては、「甲賀市奨学資金給付制度」を設けて、一定の要件のもと、奨学資金を給付し支援している。

また、広く市民を対象にした出前講座事業などにおいては、まちづくりやキャリア教育など様々な分野の学びの機会の提供に努めているところでもある。今後、若者の学びや活動への支援については、そのあり方や必要性を検討するとともに、全国

的な先進事例などを参考にしながら研究していく。



ふくい すすむ  
無 所 属

Q 広島派遣の復活と通学支援の拡充

A こどもを第一に事業を推進する



Q 削られた「広島平和記念式典へのこども派遣事業」の意義について。

A 戦争の悲惨さと平和の尊さについて五感を通して感じる大変意義ある活動。

Q 「被爆の実相と平和を願う人々の思いに直接触れる機会」として、ヒロシマへのこども派遣事業を復活することについて。

A 参加児童の安全対策・広島市の受け入れ体制等の課題もあり、実施可能な計画にリニューアルして必要な予算を考へる。

Q 安心安全な通学方法の確保に向けて、公共交通機関との連携のもと「遠距離通学支援」のさらなる拡充を図ることについて。



民家・日陰のない通学路(耕心区)

A 異常気象がもたらす熱中症等の対策のため、公共交通の利用は有効であると考えており、学校や関係機関と共に引き続き調整を行い、必要な予算の確保に努める。



おかだ しげみ  
岡田 重美  
日本共産党

### Q

学校給食費無償化に  
踏みきるべき



## A 国による財政措置に期待したい

Q 県内で給食費無償化の実施自治体が増えている。教育は無償の観点からも市も実施に踏みきるべき。

A 投票区見直しを検討いただいている。

Q 土山のコミタクについて、大野までエリアを拡大できないか。

A 移動手段維持という点から、今後検討していく。

Q 学校再編計画に対し、地域としては再編せずに存続をという意向である。新教育長の受け止めを伺う。

A 水量の問題から対応困難とのことだが、引き続き県へ要望していく。

A 地域の思いを大切にしつつ、時代の流れに即した教育環境の実現に向け取り組みを進める。

Q 投票率低下の中、投票所削減は投票率向上に逆行するのでは。

A 災害時の職員体制、立会人選任の課題もあり、審議会において



青土ダム駐車場(展望公園)トイレ



にしむら けい  
西村 けい  
凛風会

### Q

JR草津線の  
甲賀市の位置づけは



## A 重要な路線、まちづくりの生命線

Q JR草津線の乗車人数の推移は。市内5駅の1日当たりでは、H17年度7484人をピークに、R2年度まで減少し続け、最新のR3年度は5204人だった。

AQ JR草津線の中長期的な所見は。まずは、利用増進に有効な事業に注力するが、全国的な共通課題として、国と連携する必要もある。また、本市とJR西日本とのパイプを築き、着実に策を講じていきたい。

Q 子どもの移動経路安全プログラム△の「対策メニュー」は万全か。

A 最大限、早期にできる対策を行っているが、引き続き、大切な命を守るための安全確保に努める。

Q 若者政策アイデアコンテストの昨年度からの改善ポイントは。交流機会の創出、オンラインを活用しながら、市職員が情報提供等のサポートを丁寧に行う。

A



市内小学校通学風景



ほしものり 恒典  
橋本 凛風 会

### Q 国スポ・障スポと

### スポーツ振興は



## A 市民の健康増進と交流につなげる

**Q** 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会を通じたスポーツ振興は。

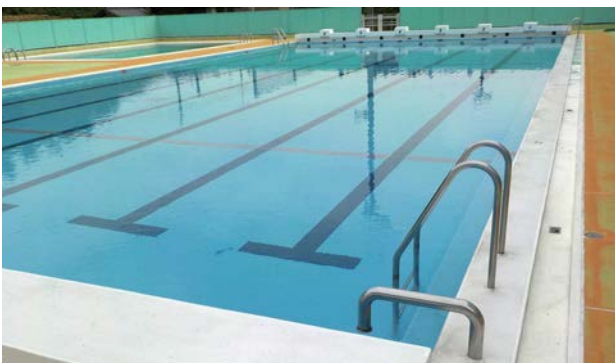
**A** 市民の健康増進や交流の一助になるよう努めるとともに、各競技団体や各種団体と連携し取り組む。

**A** 施設面では危険箇所への補修や排水口の安全対策等を行っている。緊急対策としては教職員への救命救急講習等を行い、事故対応マニュアル等に従い、安全指導の充実に努める。

**Q** 広島平和記念事業は旧町の事業を引き継いで実施されてきたが、事業内容を変更された経緯は。

**A** 令和5年度も広島市の受入の体制が未確定であったことや、熱中症のリスクなど参加児童の安全対策が万全でないといった課題から、平和パネル展の開催や被爆体験講話会の開催等を実施する判断に至った。

**Q** 学校プールにおける安全対策と事故発生時の緊急対策は。



市内小学校のプール(コンクリート製)



ほりいくこ 郁子  
堀 公明 党

### Q 地域学校協働本部で

### 不登校支援を



## A 不登校支援の可能性を働きかける

**Q** コミュニティ・スクールと地域学校協働本部ができていない学校はどこか。

**A** 貴生川・土山・水口・伴谷・柏木・綾野・大原・佐山・甲南中の9小学校。

**Q** 不登校支援をする場合、市からの補助は。

**A** 教育委員会のフリースクール利用児童生徒支援補助金や福祉福祉部の居場所の創出応援事業等の予算や新たな制度構築も研究する。

**Q** コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の連携で不登校支援ができないか。

**A** これまでにない視点であり、支援の可能性について各関係機関と共有し、できる限り働きかけていきたい。

**Q** 進めるとすれば具体的にはどのようなことになるか。

**A** コミュニティスクールで課題と方策を検討した後、実際にどんな人をつけ進めていくかを、地域学校協働本部の活動で具体化



コミュニティ・スクールと連携した避難訓練



えびすわか ひろし  
戎 脇 浩  
誠 翔 会

## Q 「新」教育長の所信を問う



### A 納得解を見出す力の育成を目指す

Q 学校教育に関して、どんな力をつけさせたいか。

A 学びの楽しさを感じながら、答えのない課題に向かって「納得解を見出す力の育成を目指す」。

Q 学びの「楽しさ」を、今後前面に出すべきだと考えるが、どうか。

A 学びの4つの楽しさ、「わかる」「できる」「伸びる」「集う」は、4月に就任してから、自らの言葉として表したものを。来年度以降、教育の指針に示していく。

Q 学校再編に関して、規模の課題の中に子どもたちを置いている。早急に取り組む必要があるのではないか。

A 喫緊の課題であると考えている。



通学路にも課題がいっぱい

Q 歴史・文化財に関して、地域学が重要とされた。祭礼等を含め、実体験が必要。水口まつり当日を休校にするべきではないか。

A コミュニティスクールで検討し、可能だと考える。



やまおか みつひろ  
山岡 光広  
日本共産党

## Q 市職員の異常な

### 時間外の是正は



### A 22時を超える時間外は厳禁とした

Q 昨年12月議会と3月議会で取り上げた市職員の異常な時間外労働を是正する指導は。

A 午後10時を超える時間外は厳禁、やむを得ず超える場合も午前零時までには退庁することを徹底。またサービス残業はしないことを指示した。月80時間以上の時間外勤務がある場合は、部内ですみやかに人事異動を検討する。

QA 午前零時を超えて退庁の実態は。3月20課、4月17課、5月5課に減少。

Q 認知症高齢者は、65歳以上高齢者の5人に一人と推計されている。実態を掌握し、早期発見・予防に力を入れるために、専門医の拡充、相談窓口の開設、徘徊高齢者支援などを充実し、全

庁あげて取り組むために「条例」制定を。

A 認知症又は予備軍は5200人。地域包括支援センターで相談、認知症サポート医・認知症相談医による連携、徘徊高齢者家族支援サービスを実施している。

1. 恒常的（概ね2カ月）に月80時間以上の時間外勤務が行われている場合は、突発的あるいは一時的なケースを除き、必ず速やかに部内で人事異動を検討し、人事課に協働すること。
2. 午後10時を超える時間外勤務命令は厳禁のこと。
3. 止むを得ず午後10時を超えて時間外勤務をしなければならない場合であっても、遅くとも午前0時までに退庁する（庁外に出る）よう徹底すること。
4. 上記と異なる取り扱いを止むを得ず行った場合は速やかに報告すること。
5. サービス残業は絶対にさせないこと。
6. 職員の勤務管理、健康管理は各部次長が責任をもって行うこと。

総務部長名で指示された改善文書



たなか よしかつ  
田中 喜克  
無所属

### Q 杣川、野洲川河川敷の

有効活用は



### A 貴生川駅周辺整備で河川敷を重視

Q 杣川沿いに災害時の緊急復旧活動、水防活動の拠点施設整備は。

A 河川防災と地域活性化施設が一体になった「MIZBEステーション」の整備は、過去に風水害を

経験した地域であり、河川管理者である県に「事業化の可能性」について相談する。

Q 環境未来都市宣言「環境を意識した行動ができる人づくり」とは。

A 様々な機会、媒体を活用した効果的な情報発信を行い、環境を

自分事として学ぶ機会の創出に努める。

Q 「住居表示や字の変更」の実施で

地域・まち・甲賀市の都市的イメージアップを。

A 庁舎周辺地域「水口町水口」での実施には市の都市的イメージアップの一助となるものの、実施には地域住民、当該地域の土地

所有者などの合意形成が必要であること、また、多くの費用を要することなどから慎重な検討が必要であると考ええる。



名張市・名張川沿いの「MIZBE (みずべ)ステーション」



きむら まさお  
木村 眞雄  
公明党

### Q インクルーシブ公園の

整備



### A 共生社会に向け、整備具体化する

Q インクルーシブ公園整備の意義について見解を伺う。

A この整備は、ユニバーサルデザインへの関心や障がいのある子どもに対する理解を深めていた

だく良いきっかけとなる。

誰もが遊びの機会をもてるよう、ユニバーサルデザインを意識した配慮やインクルーシブの視点が極めて大切である。

Q 共生社会実現の一方策として、

インクルーシブ公園を整備することについて見解を伺う。

A 公園の整備を行う場合、ユニバーサルデザインによる施設整備が必要である。障がい者スポーツ大会を間近に控えて、公園を

インクルーシブ化することはたいへん有意義である。公園は様々な方々に活動の場として提供し、

コミュニティの機能もある。共生社会の実現に向け、公園を一つのツールとして、まずは多くの方々が利用されている公園において整備具体化を進めていく。

Q コミュニティの機能もある。共生社会の実現に向け、公園を一つのツールとして、まずは多くの方々が利用されている公園において整備具体化を進めていく。

Q コミュニティの機能もある。共生社会の実現に向け、公園を一つのツールとして、まずは多くの方々が利用されている公園において整備具体化を進めていく。

Q コミュニティの機能もある。共生社会の実現に向け、公園を一つのツールとして、まずは多くの方々が利用されている公園において整備具体化を進めていく。



インクルーシブ公園(東京都品川区:大井坂下公園)

QRコードで質問の録画が見られます。

# 18人の議員が 市の考えを問う

第3回甲賀市議会定例会一般質問が、6月16日、19日、20日、21日の4日間に行われ、18人の議員が市政について質問しました。ここでは、質問と答弁を要約した内容を通告順に掲載します。

|                    |  |
|--------------------|--|
| たなか よしかつ<br>田中 喜克  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 杣川、野洲川の河川敷の有効利活用の取組みについて</li> <li>2 甲賀市の未来を担う貴生川駅周辺整備事業を周知し、もっともっと市民の身近に</li> <li>3 甲賀市の魅力「豊かな自然・文化」を守るため住民総参加での清掃奉仕の実施を</li> <li>4 住居表示・字の区域変更で地域・まち・甲賀市の都市的イメージアップを</li> </ol>                      |
| きむら まさお<br>木村 眞雄   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本市の教育振興策について</li> <li>2 給食の食品ロス問題について(特に牛乳の廃棄に関わって)</li> <li>3 共生社会実現に向けて、インクルーシブ公園の整備について</li> </ol>   |
| えびさわき ひろし<br>戎脇 浩  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育長就任にあたって、所信を伺う</li> </ol>   |
| やまおか みつひろ<br>山岡 光広 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 急増する認知症高齢者が安心して住み続けられる甲賀市とするために</li> <li>2 市職員の異常な時間外労働 その後の対応と実態について</li> <li>3 手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例を生かし2つの提案</li> <li>4 市内公共施設の駐車場における「車止め」の安全対策について</li> <li>5 「子育てNO1の甲賀市」としての施策の充実を</li> </ol> |
| はしもと ひさのり<br>橋本 恒典 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を通じた市のスポーツ振興とスポーツ健康都市の実現に向けて</li> <li>2 広島平和記念事業の成果と課題について</li> <li>3 市内のプールの現状と安全管理について</li> <li>4 手話言語及び情報・コミュニケーション促進条例と軽度・中等度難聴児の支援事業について</li> </ol>                       |
| ほり いくこ<br>堀 郁子     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 コミュニティ・スクールと地域学校協働本部について</li> <li>2 防災・減災対策について</li> <li>3 高齢者支援について</li> <li>4 自転車ヘルメット等について</li> </ol>  |
| おかだ しげみ<br>岡田 重美   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新教育長に教育課題について問う</li> <li>2 学校給食費無償化に向けて</li> <li>3 投票率の向上に向けて</li> <li>4 土山地域におけるコミバス、コミタクをもっと使いやすく</li> <li>5 青土ダム駐車場トイレ改修とエコーバレイの施設整備について</li> </ol>  |
| にしむら けい<br>西村 慧    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 JR草津線の便数維持について</li> <li>2 子どもの移動経路安全プログラムについて</li> <li>3 移住定住促進事業について</li> </ol>  |
| おぐら つよし<br>小倉 剛    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 教育にかかる経済支援のあり方について</li> </ol>   |
| ふくい すずむ<br>福井 進    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「ヒロシマ」へのこども派遣事業の復活について</li> <li>2 保育現場の現状と対策について</li> <li>3 「遠距離通学費支援」の更なる拡充について</li> </ol>   |
| にしやま みのる<br>西山 実   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 広島平和記念式典参加事業の予算の復活を</li> <li>2 新型コロナウイルスの第5類移行後の対応について</li> <li>3 甲賀市立みなくち診療所の指定管理について</li> <li>4 水口城「御成橋」の修復見直しについて</li> </ol>   |
| にしだ まこと<br>西田 忠    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 市内鉄道路線の利用促進について</li> <li>2 多文化共生社会の実現に向けて</li> </ol>  |
| たなか まさゆき<br>田中 將之  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 行政におけるAIの活用について</li> <li>2 甲賀市の観光について</li> <li>3 熱中症対策の推進について</li> </ol>  |
| せご いくじ<br>瀬古 幾司    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 CO2削減に向けた森林対策について</li> <li>2 教員の負担軽減に向けた小中学校の環境対策について</li> </ol>  |
| おくむら のりお<br>奥村 則夫  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地産地消について</li> </ol>   |
| たなか あらと<br>田中 新人   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 予算の成立時期に関わる問題について</li> <li>2 迅速な初期消火活動に資する消火栓・ホース・格納庫について</li> <li>3 農業振興について</li> <li>4 部活動等への支援について</li> </ol>  |
| なかじま ゆうすけ<br>中島 裕介 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 Uターン者の促進について</li> </ol>   |
| はしもと りつこ<br>橋本 律子  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 “日本遺産”忍者への探究について</li> <li>2 生きづらさから社会参加できる環境づくりを</li> </ol>   |

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。

# 令和4年度 政務活動費報告

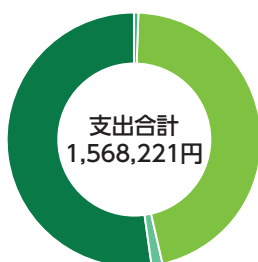
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

議員には調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として政務活動費が交付されています。甲賀市の政務活動費は、議員1人1か月2万円で、所属会派（無所属議員にあっては個人）に交付し、年度末にその用途を明確にして精算し、残金は返還しています。領収書の写し等はホームページで公開しています。

## 凜風会（8名）

交付額 1,920,000円  
利息 7円

- 研究研修費 11,137円
- 調査旅費 717,843円
- 資料作成費 21,144円
- 広報費 818,097円

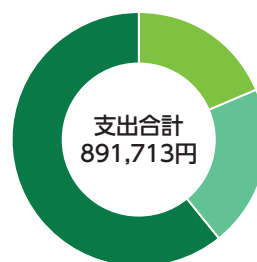


返還額 351,786円

## 誠翔会（5名）

交付額 1,300,000円  
利息 4円

- 研究研修費 1,650円
- 調査旅費 165,660円
- 資料作成費 183,830円
- 広報費 540,573円



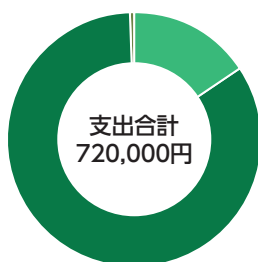
返還額 408,291円

※年度内人数増減により会派人数×2万円ではありません

## 日本共産党甲賀市議員団（3名）

交付額 720,000円  
利息 0円

- 研究研修費 126,380円
- 広報費 589,920円
- 広聴費 3,700円

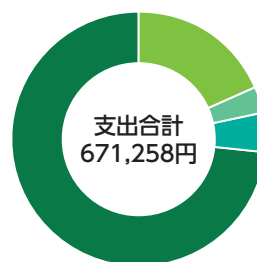


返還額 0円

## 公明党（3名）

交付額 720,000円  
利息 1円

- 調査旅費 124,278円
- 資料作成費 22,670円
- 資料購入費 33,110円
- 広報費 491,200円



返還額 48,743円

## 会派に属さない議員 田中喜克

交付額 240,000円  
利息 1円

- 資料作成費 11,584円
- 広報費 228,416円

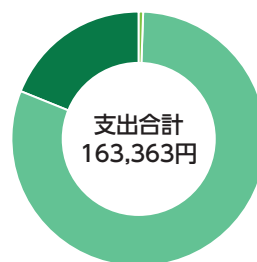


返還額 1円

## 会派に属さない議員 福井進

交付額 240,000円  
利息 2円

- 調査旅費 1,352円
- 資料作成費 131,276円
- 広報費 30,735円

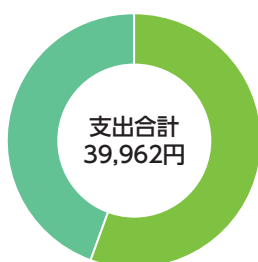


返還額 76,639円

## 会派に属さない議員 北田麗子（～10月）

交付額 140,000円

- 調査旅費 22,230円
- 資料作成費 17,732円

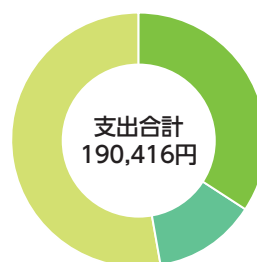


返還額 100,038円

## 会派に属さない議員 糸目仁樹（～1月）

交付額 200,000円

- 調査旅費 65,420円
- 資料作成費 24,996円
- その他の経費 100,000円



返還額 9,584円

賛否の分かれた議案・意見書・請願の議決結果

○：賛成 ●：反対

| 番号                 | 議案等の名称                                 | 提案者      | 会派名           |    |     |      |     |      |      |          |      |      |      |      |     |       |      |     |      | 結果 |     |      |      |     |
|--------------------|--|----------|---------------|----|-----|------|-----|------|------|----------|------|------|------|------|-----|-------|------|-----|------|----|-----|------|------|-----|
|                    |  |          | 討論            |    | 凜風会 |      |     |      |      | 自由民主党誠翔会 |      |      |      | 公明党  |     | 日本共産党 |      | 無党派 |      |    |     |      |      |     |
|                    |  |          | 反対            | 賛成 | 西田忠 | 瀬古幾司 | 西村慧 | 林田久充 | 橋本恒典 | 田中新人     | 橋本律子 | 北田麗子 | 中島裕介 | 奥村則夫 | 小倉剛 | 戎脇浩   | 木村真雄 | 堀郁子 | 田中将之 |    | 西山実 | 岡田重美 | 山岡光広 | 福井進 |
| 賛否の分かれた議案・意見書 審議結果 |  |          |               |    |     |      |     |      |      |          |      |      |      |      |     |       |      |     |      |    |     |      |      |     |
| 意見書案第9号            | 同性婚を認める民法改正等法整備を求める意見書の提出について          | 岡田 田中(将) | 山岡            | ●  | ●   | ●    | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●     | ●    | ○   | ○    | ○  | ○   | ○    | ○    | 否   |
| 意見書案第10号           | 「残業代不支給」となっている教員給与特別法の廃止を求める意見書の提出について | 山岡 西村    | 西山            | ●  | ●   | ●    | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●     | ●    | ○   | ○    | ○  | ○   | ○    | ○    | 否   |
| 意見書案第11号           | 物価高騰の中で最低賃金の緊急的な引き上げを求める意見書の提出について     | 西山 小倉    | 岡田            | ●  | ●   | ●    | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●     | ●    | ○   | ○    | ○  | ○   | ○    | ○    | 否   |
| 賛否の分かれた請願 審議結果     |  |          |               |    |     |      |     |      |      |          |      |      |      |      |     |       |      |     |      |    |     |      |      |     |
|                    | 請願の名称                                  | 請願人      |               |    |     |      |     |      |      |          |      |      |      |      |     |       |      |     |      |    |     |      |      |     |
| 請願第1号              | 物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願               | 大原盾夫     | 木村 山岡         | ●  | ○   | ●    | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●     | ●    | ○   | ○    | ○  | ○   | ○    | ○    | 不採択 |
| 請願第2号              | 小中学校の女子トイレに生理用品設置を求める請願                | 田代君代     | 北田・堀 山岡・田中(喜) | ●  | ●   | ●    | ●   | ●    | ●    | ●        | ●    | ●    | ●    | ●    | ●   | ●     | ●    | ○   | ○    | ○  | ○   | ○    | ○    | 不採択 |

※谷永兼二議員は議長のため採決に加わらない(敬称略)

議会用語解説

意見書って？

市の公益に関することについて、国会または関係機関に対し、議会の意思をまとめて提出する文書のことです。政治的効果を期待して、議会の意思を対外的に表明するなどの理由で議決します。

請願って？

請願とは、国や地方公共団体などの公共機関に対して、その所管する事務について一定の措置を行うよう(または行わないよう)要望を伝える行為のことで、地方公共団体の議会の議員の紹介を必要とします。





# 5月臨時会・6月定例会議決結果

## 5月臨時会

### ■ 全員賛成で可決・承認した議案

|      | 番 号    | 提案者 | 件 名                      |
|------|--------|-----|--------------------------|
| 専決案件 | 議案第38号 | 市長  | 専決処分につき承認を求めることについて      |
|      | 議案第39号 | 市長  | 専決処分につき承認を求めることについて      |
| 条例改正 | 議案第40号 | 市長  | 甲賀市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について |
| 補正予算 | 議案第41号 | 市長  | 令和5年度甲賀市一般会計補正予算（第2号）    |

## 6月定例会

### ■ 全員賛成で可決・同意した議案

|      | 番 号                   | 提案者       | 件 名   |
|------|-----------------------|-----------|---|
| 人事   | 議案第42号～<br>第60号 (19件) | 市長        | 甲賀市農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて                           |
| 条例改正 | 議案第61号                | 市長        | 甲賀市税条例の一部を改正する条例の制定について                                 |
|      | 議案第62号                | 市長        | 甲賀市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について         |
|      | 議案第63号                | 市長        | 甲賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について |
| 補正予算 | 議案第64号                | 市長        | 令和5年度甲賀市一般会計補正予算（第3号）                                   |
| その他  | 議案第65号                | 市長        | 契約の締結につき議決を求めることについて                                    |
|      | 議案第66号                | 市長        | 契約の締結につき議決を求めることについて                                    |
| 意見書  | 意見書案<br>第12号          | 木村        | 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書の提出について                     |
|      | 意見書案<br>第13号          | 田中<br>(将) | 生物多様性の保全・ネイチャーポジティブの対策の強化を求める意見書の提出について                 |
|      | 意見書案<br>第14号          | 堀         | 薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取り組み体制の強化を求める意見書の提出について                  |
|      | 意見書案<br>第15号          | 戎脇        | 森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書の提出について                          |

# 甲南B & G海洋センター改修工事や勤労福祉会館改修工事等への対応などに3億7,661万円追加補正

6月定例会では、助成の決定を受けた甲南B & G海洋センター改修工事や、雨漏り等を修繕する勤労福祉会館屋根・外壁等改修工事、令和4年度事業で国への返還金のほか、寄附金を財源とする備品購入等の補正予算を審議し、原案のとおり可決しました。主な質疑の内容を紹介します。

## 社会体育施設維持補修事業 5,300万円

**Q** 今回甲南B & G海洋センターで改修される内容について詳しく知りたい。

**A** 改装は主に内装工事・空調工事。他に雨漏りのする屋根の修繕工事。



## 新型コロナウイルスワクチン接種事業 1,500万円

**Q** ワクチンを接種する人が少なくなっている中、当初と同じような助成をするのか。

**A** 国の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の一環として行うもので基本的に国の基準にしたがっている。



## 社会体育一般事業 1,237万円

**Q** オーダーメイド型運動教室とはどんなものか。

**A** 令和3・4年度に行なった健康寿命を延ばそう事業とほぼ同様の運動習慣を継続してもらうための事業。誰もが参加しやすい3タイプに分けて実施。



## 勤労福祉施設維持補修事業 4,700万円

**Q** 当初予算で組まずに補正予算で上がってくる理由は。

**A** 調査・工事設計を完了するまで時間がかかり当初予算に計上できなかった。



## くすり学習館維持補修事業 280万円

**Q** 経年劣化による空調設備の改修ということだが比較的新しいのに経年劣化の妥当性は。

**A** 法定耐用年数15年に対し13年目であり妥当と考える。



## 母子保健活動事業 217万円

**Q** 電子母子手帳のアプリの利用者数は。

**A** 令和5年6月26日現在で2,373名が登録、概ね80%以上の利用となる。

**Q** 利用によってどのようなメリットがあるのか。

**A** いつでもどこでも検診や予防接種の予約等に活用、利用者に随時プッシュ情報を伝えられる。またアンケート機能が追加された。



# エネルギーや食料品等の物価高騰等への対応などに 6億9,413万円追加補正

5月臨時会では、エネルギーや食料品等の物価高騰による負担増に対し、子育て世帯生活支援特別給付金支給事業、福祉施設や医療機関・農業者・地域公共交通事業者等に対する支援の補正予算を審議し、原案のとおり可決しました。主な質疑内容を紹介します。

## 省エネ家電製品購入補助事業 4,163万円

**Q** 対象がエアコンのみとなっている。他市町ではエアコン以外に冷蔵庫なども対象となっているが。

**A** エアコンの買い替えが省エネ効果が高く、対象とした。熱中症等による健康被害を軽減する目的も込めた。

**Q** 省エネ性能の基準は設けているのか。

**A** 省エネラベルの星2以上で設定する。

**Q** 一世帯一回限りとのことであるが何件くらいの申請を予定しているのか。

**A** 2,400件を予定している。



## 低所得世帯等臨時特別給付金支給事業 2億8,221万円

**Q** 政府は制度に柔軟性を持たせたと述べている。対象枠の拡大について検討をしたのか。

**A** 検討したが令和5年1月から5月までの短期間となり、年間を通して見るのが難しく、農業関係などの季節的な急変も考え、非課税世帯のみを対象とした。

## 子育て世帯生活支援特別給付金支給事業 (ひとり親世帯分) 5,227万円 (その他世帯分) 4,869万円

**Q** 対象者をどのように推定したのか。

**A** 物価高騰の影響を受けて、令和5年1月1日以降の収入が減少し、それぞれ住民税、扶養手当の水準が下がった方について対象とする。



## 水稻苗購入補助事業 1,650万円

**Q** 対象者を認定農業者としているが営農法人等は含まれるのか。

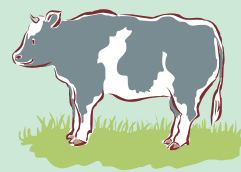
**A** 営農法人等も含まれる。



## 国産粗飼料高騰対策事業 1,000万円

**Q** 本対策は国県市合わせて高騰分の1/6程度、他と比較し不十分ではないか。

**A** 飼料価格安定対策の基金制度で9割分が補填されているため、県と同額の支援となった。



議案第66号 契約の締結につき議決を求めることについて

PICK UP 3

### 内貴橋道路整備工事の契約

市道新町・貴生川幹線内貴橋道路整備その14工事について、令和5年5月22日に執行した一般競争入札の結果、株式会社ピーエス三菱 滋賀営業所が3億1739万9500円で落札したので、契約議決を求めるもの。

#### 出された質疑や意見

**Q** 応札が1社のみであったが競争入札として成立するのか。

**A** 問題ないものと考える。

**AQ** 供用開始予定はいつになるのか。当初予定は今年度末だったが資材価格の高騰等で来年度中となる。

**AQ** 新橋完成後の旧橋解体予定は、新橋供用開始から2カ年を要する。



内貴橋完成イメージ

請願第2号

PICK UP 4

### 小中学校の女子トイレに 生理用品設置を求める請願

児童・生徒が安心して通学でき、健康で衛生的な生活を保障するために小・中学校の女子トイレに、返却不要な生理用品の設置を求めるもの。

#### 反対

● 貧困の解決につながらない、紙ナプキンはプラスチック製品消費になり、カーボンニュートラルの方向性と合致しない。

● 設置を性別関係なく誰もが必要と感じる社会にはなっていない中で、請願を通すことは無理を通すことになる。

#### 賛成

● 女性の性に関わる権利の尊重を求める声からも学校トイレへの設置が広がっていること、トイレトパーパー設置と同様にするのは当然である。

● 小・中児童生徒は、心身の発達途上であり「生理は全ての女性の生涯を通じた健康の問題」設置は学びの環境整備である。

# 5月臨時会・6月定例会 議案審議

議案第61号 甲賀市税条例の一部を改正する条例の制定について

PICK UP 1

## 甲賀市税条例の一部改正

甲賀市税条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法等の一部を改正する法律（令和5年法律第1号）が令和5年3月31日に公布されたことに伴い、甲賀市税条例の一部を改正するもの。

### 出された質疑や意見

森林環境税の導入に伴う徴収方法等の規定の整備

**Q** 復興税と比べ非課税対象世帯数は変わるのか。  
**A** 変わりはない。

**Q** 森林環境税と森林環境譲与税の差額は。

**A** 森林環境税は4千8百万円、森林環境譲与税は滋賀県の試算では8千万円となる。

**Q** 市内の人工林面積・林業従事者は。  
**A** 市内の人工林面積は約1万3千ヘクタール・林業従事者は77名。

議案第65号 契約の締結につき議決を求めることについて

PICK UP 2

## 水口児童クラブ新築工事の契約

水口児童クラブ新築工事（建築主体工事）について、令和5年5月22日に執行した一般競争入札の結果、京都建物辻正株式会社 が2億130万円で落札したので、契約議決を求めるもの。

### 出された質疑や意見

**AQ** 現在の入所状況と入所見込みは。現在120人、入所見込みは増えることを想定し4室とした。

**Q** 入札結果で失格があったがなぜか。  
**A** 最低制限価格を下回ったため。



施設の一例（伴谷児童クラブ）



## 〈グループに入ってよかった事は?〉

●自分たちのグループとして第1号を完成させた時は、達成感を覚え、感無量だった ●視覚障がいの方々のほか、文字の読みにくい方々にも伝えることのできる音訳に使命感を持っており、今後も活動を続けていくため、新しいメンバーを増やしていきたい

## 〈議会だより〉の感想は?〉

●さまざまな広報紙の中で、一番読みにくい  
●漢字が多い、言葉が難しい、文字数が多い  
●しかし、多くの文章量は、それだけ伝えたいことがたくさんあるのだなとも思う ●読み込んでいくと、議会での経過が見えて、それが事業につながっていることがわかり、勉強になる

### お知らせ

本号より市議会ホームページの議会だより内に「ひだまり」で制作いただいた音声データを掲載します。(発行日より1か月程度経過後となります)



## シリーズ あなたとつなぐ

### 音訳グループ 「ひだまり」



### 市議会

「議会だより」や「広報こうか」などを音声データにしている方々に、活動についてお話を伺いました。

## 聞きやすい音声にするため

## 日々の訓練も欠かせない

### 〈活動内容は？〉

- 2018年4月号の「広報こうか」をスタートに、「議会だより」と「社協こうか」も音訳している
- メンバーは現在ボランティア7名で、個々の都合を調整しながら活動
- 視覚障がいの方々に音声データを提供し、誰もが市の情報を得られる環境づくりに貢献
- また、「広報こうか」はホームページから誰でも音声で聞くことが可能

### 〈活動で心がけておられる事は？〉

- 同音異義語のアクセントに注意することや、ぶつぶつ切って読まず、次の句読点まで一息で読むように気をつけている
- 読みにくい言葉もあり、事前に読み込んだ上で、録音に臨んでいる
- 日常から、新聞のコラムを声に出して読んだり、テレビやラジオのニュースアナウンサーの読み方を手本に訓練したりしている

あなたとつなぐ  
甲賀  
市議会だより

KOKA city assembly report 令和5年(2023)08.01 vol.75



 Contents

- 02 【シリーズあなたとつなぐ】音訳グループ「ひだまり」
- 04 5月臨時会・6月定例会議案審議
- 10 政務活動費報告
- 11 一般質問／市の考えを問う
- 21 組合議会報告
- 22 議会活動レポート